※GREEN×EXPO 2027の事業に関係するものを抜粋し、原則原文のまま掲載しています。 ※いただいたご意見のうち判別のできない文字は●で表示しています。

- ・ 災害に強い都市、住宅地域の減災、防災のために、もっと人材と予算を投入していただきたい。GREEN×EXPOの開催により、地域防災拠点の整備が遅くなってしまうのではないか。地域防災拠点は1か所では不十分ではないか?
- 異常気象による災害が世界各地で多発しています。又、戦争や内紛が終わりが見えません。今迄にない程世界が荒れている今、日本(横浜)から「平和」を発信でき、又、それによって世界中に平和が訪れるよう、成功を祈っています。
- 名称にYOKOHAMAを入れるべき
- ・ 2027 GREENxEXPO後の有効利用が市民全体で利用し収益が生じるようにして欲しい。一部の園芸業者のみの利益にしか共しないのは困る。全員参加である以上不利益を生じるのはいつも平民のみになりやすい
- ・本来の博覧会の中身をもっと具体的に知りたかった。マスタープランの域を出ていない。もっとふみ込んで。後地 の利用をどうするのか詳細に知りたかった。金を産むことも大切(例えばアウトレットの様なもの)
- 開催後の防災の関連に使用されることが大変よいと思った。横浜市内、周遊していただけるスタンプラリー等を考えていただきたい。
- 今後、交通の変化等の改力クの予定等を明確にしてほしい。
- ・ 現段階では総花的な説明になるのはやむを得ないから、EXPO自体開催が本当に必要なのか、市民の意向集約が困難であるからして、検証も難しいと思われるので、何とも申し上げようない
- ・ 大きな催事場ばかりでなく、中区は広い土地が無く駐車場やコンクリートマンションが多く心を育てる面でも 土地を提供してもらい(その分税を安くしてあげ)花壇をいたる所に見ることができれば教育上も良いと 思います
- ・ 1. 一市民として自分の家には必ず草花を植える。2. 町内として草を植える
- ・ 開催期間中、町内の公園を特にきれいに保持したい。特にこの期間は全市民がごみ分別が徹底出来ることが市民の参加だと思います。その施策は市でも考えて欲しい
- ・ 開催期間は3月~9月の暑いさ中となる、日影対応は?
- 防災拠点になるのはとても良いと思いました。備蓄品がスムーズに配られるようなシステムが出来たらいいと思います
- ・ 自然環境の大切さをアピールできるステキな取り組みを市民の方々が協力し合って楽しいEXPOになることを望みます!
- EXPO2027開催後、避難場所に利用できる事が大変いいと思います。ありませんでしたのでとてもいいと 思います
- ・ 横浜は公園がすごく多い為、公園愛講会の人々の事を知ってほしい。
- 採算の見通し、税金を入れる必要があるのか、ないのか。
- ・ 農業と食文化、土づくりと緑。農業の文化、小さい土地でも有効に食文化を強くする日本の気候、横浜の土地の活用、休耕地ないように
- 上瀬谷での開催なんだと中区にある飲食店が潤えば良いなと思いました。
- 皆様の協力により成功すると良いと思います。
- ・ 公園の無い町も有ります。中区大和町立野には一つも有りません
- 一般市民向けの今後のPR活動をどのように取り組んでゆくかが課題と思います。
- ・ 未来を担う市内小中高校生、ボランティアを希望する大学生らをもっと巻き込んだ企画が必要だと思います。大人のイベント性より子供向けの発想を!
- GREEN×EXPO2027を成功させて下さい。中区にとってすばらしい事になりそうでうれしくおもっています。
- GO GREENを横浜から世界に‼という企画運営に携わっている方々の強い想いを感じました。 イベント事に終わらず、その後の暮らしにもつながるよう考えられていることもよいところだと思いました。食、 農の点でも、子供たちが机上だけで学ぶのではなく長期的に暮らしの中で学べる、感じられるようになることを願 います。
- ・ GREEN×EXPO2027がなぜ園芸博覧会になったのか、なぜ園芸に決定したのか、その過程を詳しく知りたいと思います。横浜の未来にむけてのいろいろなテーマ食の博覧会をセットで。このテーマにこだわった理由は何ですか

- ・ 広報活動を充実してほしい!
- ・ 元町百段公園の紹介があった。無農薬バラ栽培を広めることが課題←生物多様性の保全が目的。グリーンエキスポーペの参加も考えているので、ご支援をお願いしたい。
- 一回目の説明会なので良くわからないのでもっと深く説明をきいて見たいです。
- 交通の便はどうでしょうか?
- ・ 花博の認知度はまだまだ低い。横浜開催はなんとなく知っている方もいるが、瀬谷は知らない。PRを含めて、頑張ってほしい。グリーンネックレスの花のイベントのように力を入れて横浜中心部が(春だけでなく一年を通して、横浜スタジアムもチューリップだけでなく)、花博と連動出来るよう期待したい
- ・ 3年後の開催にも関わらず、余りにも知らな過ぎたので、もっと構創理念を広めて頂きたい。横浜市内全体がEXPO である様もっと考えて欲しい
- ・ EXPO後、防災拠点となるのはとても良いと思う。海外のように防災ボランティアを育てて災害時も食事を充実させ避難所も快適に住めるよう工夫が必要と思う。
- ・ 仕事があるのでボランティアでの参加はきびしいかなと思いますが、ボランティアでの参加はどういうスケジュールになるのか、くわしく知りたいと思いました。できたら参加したいと思うので。
- 開催を楽しみにしています。
- ・ キレイな場所にどうか?やはりゴミ問題も大きいと思う。正しくゴミを出すと、そのゴミがどの様に活用されるか、という事も大切ではないかと思う。緑も大切だが、実生活の中から生まれる事を子供、大人知ってほしい。広域防災拠点、経験のない者にとって、ここまで移動するより、近くの地域防災拠点。結局近場の人であふれるのでは
- ・ 公園のトイレもっと良い物にして下さい。
- 中区は何をするんだろう
- ・ 横浜駅からの具体的アクセスを知りたい。
- なるべく早くもう少し深い開催内容をお示し下さい。そして、国、協会、市の役割分担をお示し下さい
- ・ 成功をお祈りしています
- ・ 生物多様性の体現の一つとして野鳥の住める(来る)エリア「野鳥の森」設置(それを維持するメンバー確保を含む)を望みます!
- ・ 会場までの交通(アクセス)は以前もルールの話がありましたがいかが?世界から多くの人が来場されて環境話について考え共有できるEXPOとなるよう期待します
- 地球温暖化が進む中この様なイベントは本当に大事な事だと思います
- ・ 開催後の利用をいかにするかをもうすこし具体的に聞きたかった
- ・ あらゆる世代、価値観をもつ方々をどう糾合し、環境問題に関心の薄い世代に興味をもっていただけるかをもっと 考えていきたい。広報のあり方も、今までのやり方では難しいかとおもいます。せっかく多額の予算をかけて開催 するのだから、市民が誇りに見えるエクスポにして頂きたい。
- ・ 開催期間中の自然環境を実際に五感で体感できる設計を希望します。
- ・ 瀬谷は遠いな。たぶん行かないと思う
- 公園愛護会として、バラの無農薬栽培を行っており、その活動や意義を紹介する機会としたいと思っています。よろしくお願いします。
- 高齢なので参加はむずかしいですが、行ってみたいと思っています。
- 目玉となるものが見あたらない。例えば世界で一輪しかない花。
- 会場までのアクセスが不安です。
- ・ まだ開会まで3年あるので具体的なイメージはつかみにくい。いろんな物を通して市民が盛り上がれるようなものをつくりあげて欲しい。メイン会場以外で様々な場所でEXPOを感じられる空間を作って欲しい。
- ・ 予算の話し
- 市長も言っておられた輪を広げたいとの思い、私達もやるからには、成功感を味わいたいと思う。
- EXPO後の施設の取り組みはありがたい。昔の生活を大切に
- 自身で出来ることを通じ、博覧会の成功につなげていくよう町内会の中での役割を果たしていきたいと思います。
- ・ 具体的なイベントの案内(ワークショップなど)を出して頂きたい。
- ・ 広い年齢層がボランティアとして参加できたら市民としてもうれしいと思いました。これからより具体的な内容が 決まって行くことを楽しみにしています。
- ・ 平和の華を咲かせよう、という主旨での皆が楽しめるイベント。具体的な提案がありますがそのような相談はどう したらいいのか?相談窓口がわかるようにお願いしたい。

- ・ 横浜から発信する良い博覧会になると思います。
- ・ 温暖化にどのように対応していくのか、今後の技術進捗を強調したグリーンエキスポにしてほしい。花を強調すると、ただの観光見学になり、緑の強調イベントにならないようにしてほしい。将来の環境を期待したい。
- ()()
- ・ 学校のPTAなどでもっとピーアールして協力をお願いする事が良いのではないかと存じます。
- ・ 自然、自然と言うが、古い物をこわし、新しく人間の作った会場でいいのだろうか・・・?
- ・ 博覧会、会場内は移動手段がありますか?(カート等)高齢者、子ども連れでも充分に会場内を巡ることができる とありがたいです。
- ・ 交通の便が良ければと思いました。
- ・ ぜひとも成功させたいですね!!
- ・ 横浜駅、桜木町から直通のバスの運行をお願い出来れば有難い。有料でも良いと思います。
- ・ 足の確保をお願いします (交通の便)
- ・ 会場を訪問した人々が、我々が住む地域を回遊するシステムを構築してもらいたい。会場に行き、戻って来て地元のイベントに参加して思い出作りが出来ると良いと思います。